

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和5年6月23日(金)

事務事業		高齢者介護支援事業		担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	27151	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務					
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市おむつサービス事業実施要綱、深谷市ねたきり高齢者等移動支援事業実施要綱、深谷市おでかけ見守りシール交付事業実施要綱					
	小項目	2	高齢者福祉の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		常時介護を要する高齢者の在宅生活の継続と質の向上を図るため、65歳以上の要介護高齢者に対して、紙おむつを支給し、寝台車両による移動支援サービスを提供することにより、家族介護者に係る精神的、経済的負担を軽減するものである。								
目的 ※何のために		常時介護を要する高齢者の在宅生活の継続と質の向上を図り、家族介護者の精神的、経済的負担を軽減するため。								
対象 ※誰・何を対象に		65歳以上の常時失禁状態にある要介護高齢者。 要介護高齢者を在宅で介護する家族介護者。								
手段 ※どのように		紙おむつを支給する。 ねたきり高齢者の移動支援サービスを提供する。								
成果 ※何を求めるか		在宅介護を支援し、家族介護者に係る精神的、経済的負担を軽減する。								
執行体制		■ 職員 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 市民ボランティア □ NPO等 □ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	おむつサービス事業	28,356,924
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	高齢者介護支援事業	3,645,410
本事業の 主な業務		・ おむつサービス事業申請受理・審査・決定業務業務委託					・			
		・ おむつサービス事業業務委託					・			
		・ ねたきり高齢者等移動支援申請受理・審査・決定業務					・			
		・ おでかけ見守りシール交付業務					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		業務委託契約 申請受付・利用決定 支払い	業務委託契約 申請受付・利用決定 支払い	業務委託契約 申請受付・利用決定 支払い			
事業費	予算(現額)	31,562,000	32,639,000	32,489,000	35,122,000		
	決算額	29,652,534	32,002,334	0	0		
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
人件費	他特定財源	0	0	0	0		
	一般財源	29,652,534	32,002,334	32,489,000	35,122,000		
	総事業費試算	35,318,732	36,960,155	36,833,085	39,466,085		
人件費	従事職員数(人)	0.73	0.63	0.53	0.53		
	人件費相当試算※	5,666,198	4,957,821	4,344,085	4,344,085		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	在宅の要介護認定者数（要介護 4 又は 5）	目標値	人	0.00					
		実績値		958.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		要介護認定者数に目標はないため、目標値は設定しない。 / 認定者数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	おむつサービス利用者数	目標値	人	611.00	598.00				
		実績値		598.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎年増やしていくことを目標値として設定する。 / 利用者数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	移動支援サービス登録者数	目標値	人	140.00	171.00				
		実績値		171.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎年増やしていくことを目標値として設定する。 / 利用者数（利用証交付者）						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	在宅の要介護認定者（要介護 4 又は 5）は、前年度（927人）と比較して、31人増加している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	・おむつサービス事業の利用者数は、前年度（611人）より13人減少している。 ・移動支援サービス登録者数は、前年度（140人）より31人増加し、目標を達成している。
			評価者 長寿福祉係長 山村恵美子

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	おむつサービス事業は、専門業者におむつ選びから配送まで業務委託している。また、ねたきり高齢者等移動支援事業及びおでかけ見守りシール交付事業は、申請時に審査し即時交付を行うことで、サービス利用へ迅速につながることができている。
			評価者 長寿福祉係長 山村恵美子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	高齢者介護支援事業	担当課	長寿福祉課	担当係	長寿福祉係	管理番号	27151
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		本事業各サービスの提供により、在宅での介護を要する高齢者への支援及び家族介護者にかかる負担軽減を図ることができた。今後も適正なサービスの提供を行う。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	長寿福祉課長 笠原正				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	

8. 評価指標グラフ

